



弊社製品例：自動車のシフト部品

○本社所在地：静岡県浜松市中央区御給町277

○事業概要：自動車部品をはじめ、家電、雑貨、プラモデルなどの幅広いプラスチック製品の射出成形

○常時使用する従業員：57名
(2026年1月時点)

○現在の売上高：13.5億円
(2025年7月期)

○法人番号：4080401001073

○Web：https://www.okita-kasei.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
沖田 弘

プラスチック成形で共に成長する

プラスチックは英語でplasticsまたはplasticと書きますが、その語源はギリシャ語のプラスティコスで、「カタチづくる」「発達する」「成長する」などの意味があります。沖田化成は高度化する社会ニーズに対して、プラスチック成形を通じた技術力の側面からお客様や社会とともに発達・成長しつづける企業として、確かな品質と生産体制で貢献してまいります。培った技術力を軸に後継者不足が深刻化する製造業を支えながら、社員と共に更なる発展と地域経済の貢献を目指していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の100億円達成に向けて、生産工場の拡大や大型製品への対応を進めると共に、M&Aによる事業多角化とシナジー効果の発揮を進めていくことで売上を増加させていく。



課題

- ①既存設備では受注できる製品の大きさに限りがあるため、大型部品の受注に向けた体制構築を行う。
- ②人手不足や労働条件の改善が求められる中、継続的な発展に向けて自動化技術やDX化を推進する。
- ③M&Aの実施に向けた企業の選定と迅速な事業体制の整備に向けた管理職の育成を行う。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①大型射出成形機の導入と倉庫として機能している建物の工場化、金型の設計・開発などを進めることで大型製品に向けた体制構築を行う。
- ②検査機や袋詰め機など、間接工程の自動化を中心に24時間の自動生産に向けた成形機や取出口ボット、自動倉庫設備の導入を進めることで労働力に依存しない生産体制を構築する。
- ③既存事業とのシナジー効果が図れる金型メーカーや梱包メーカー、後継者不足による廃業予定の同業のM&Aを通じ、直接管理するバリューチェーンを広げることで売上を増加させる。

実施体制

- ①工場の拡大と生産台数の増加に向けて現場管理者の育成と採用強化を行っていく。多台持ち化や多能工化を進めながら労働生産性を高めていく。
- ②現場責任者監督のもと、自動化可能な工程の検証と設備導入を行い、生産状況のデジタル管理等、DX化を進めることで安定した売上成長を実現していく。
- ③役員を中心として、仲介会社を交えながら企業の選定を進めていく。M&A成立後の迅速なシナジー効果発揮に向けてPMI（組織統合）を実施していく。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです